

2008年2月 家計簿だより

京都生活協同組合
組織運営部
TEL075-672-6304
fax075-661-4311

2007 年の漢字は「偽」でした。様々な食品の原材料の偽装、社会保険庁の年金記録の該当者不明5千万件など、生活の安心を脅かす事柄が誰の身近にもあることが明確になった一年でした。

今年の「ごくろうさん会」では老後の生活を支える年金を正しく受給するために「ねんきん特別便」について学びます。みなさんのご参加をお待ちしています。

11月のおたよりから その1

～早や22冊目！～

※今月ので家計簿も22冊目がおわりました。結婚した時からすぐに記入し始めて早や22年！結婚以来1年前までは同じ生協の家計簿を使いながらも自己流で適当につけてきたのですが、この1年はしっかり収支もつけてきたので最終ページを記入しおえて、感慨もひとしおです。今後も家計簿をつけ続けられることができますように…。家計簿と共に我が家の歴史を積み上げていきたいものです。(48才)

～還暦に向けて～

※来年めでたく(?)還暦をむかえるので毎月送られてくる報告書で我が家のシュミレーションをしてみた。消費支出は平均より下なのでやっていけそうだなとチョット安心。だが年金はこんなにももらえないから主人には満額もらえる65才になっても職人の手を活かして働いてもらわなあかなーと。でも我家流で節約すればなんとかなるかア…。病院にお世話にならない様、日々の食事に気配りは大切ですね。(59才)

～来年のテーマ～

※食費3万におさえるとどういう生活になるのかだいたいメドがつかいましたが、少しの気のゆるみとまとめ買いと上手に工夫することが…来年に向けてより計画的くらしがテーマかな？(67才)

～支出が少なかった理由を書く欄もあったら～

※特別な支出のうちわけ欄はありますが支出が少なかった月の理由を書く欄はありません。必要がないのかもしれませんが、言ってみたい気もありますのでここに書きますと①市の産業まつりの抽選でお米10kg当たったので買わなくてすんだ、②あまりにも多忙であった為、ゆっくり買い物に行けなくて冷蔵庫にある物で生活していた。(65才)

～息子が学んだこと～

※息子の大学が早くも決まりひと安心、と同時に入学金を支払い¥200,000也。単純計算をしたところ、現在高3、高2の二人の子どもがいます。長男が私学理系に4年と長女が専門学校2年希望、この先4年間に教育費¥10,000,000也。今思えば、出産と同時に訳もわからず入った学資保険のありがたいこと、学費の2/3にも及びませんが、あとは奨学金とアルバイトで何とかしてほしいものです。常々「公立の学費は出せる、私学なら差額は働けよ」と主人が言っていました但那通りになるようです。息子も「奨学金って借金やしいやや」と言っていました、今では納得、家の経済状態や教育費について学んだようです。(50才)

～家計も赤く染まってます～

※高校の後期授業料と入試の検定料が重なり大変痛い。塾代も加えると収入の半分が教育費となってしまう。今後入学金教習所卒業旅行と娘の未来はばら色で家計も赤く染まってます。大学によって併願でも差額がかなりある。K女はAB受けても45,000円だがO大は受けたら55,000円になる。値段と偏差値は関係ないが生徒を取り合いするくらいならせめて検定料位寛大な処置を希望します。(42才)

家計サポーターより

大学に関わらず、入試にかかるお金(検定料、写真代、調査書代、郵送料、交通費なども含めて)や学校にかかるお金(授業料、設備費、交通費など)は本当に馬鹿になりません。その時になって慌てないように本人ともよく相談し、是非とも早めに準備を始められることをお勧めします。

11月のおたより その2

～値上げ～その1

※TVでもガソリン値上げ、物価も来年2月、3月には1割程アップ！お給料は1割も上らないのにね、と夫と苦笑い。高齢者への医療費のことにしても、私達の年代は支援費とかであるし、消費税アップのこともあるし…。京都で何百億円かけて作られた施設が数年で廃止するくらいならもっと年金払うべき人に払って、どうしようもないムダを見直したらいいのに…。ウチの家計はこのおかげで毎月見直したり修正したりしているのに、となげいても何もかわらないんですよ。嫌になっちゃいます。予算計画も大切ですが、修正、見直しの勇気も国をはじめ行政に持ってもらいたいです。(35才)

～値上げ～その2

※ガソリン、灯油がどんどん値上げされてもうビックリです。灯油は買ったけど使っていません。まだ今の間はガマンできるけど、冬本番になったらと思うと今から心配です。その後の値上げのラッシュも計画されてて、一体私たちの生活はどうなるの？と怒りがわいてきます。(53才)

～値上げ～その3

※灯油をはじめ、日に日に物価上昇が目白押し、年金も早く上げるべきです。一方的に下げるけど、物価(生活必需品)に見合った年金の上げ方をするべきです。これは厚労省で決めるの？介護保険の見直しと云って又々、値上げになりました。私たちは何も云うことが出来ず、天引きされた額が振込まれるだけの後期高齢者(75才以上)の方は、この上、別枠の健保に移され、一人ずつ、年金から健保料を天引きされる。全く、しぼりとれる処からはどんどん取る、政府の国民に対する“イジメ”としか云いようがありません。一ヶ月15,000円以上の人からもイヤ応なく天引きしますという。あとの額で生活出来ると思っているのですね。何と冷たい政治!!(68才)

～今楽しめることは先延ばししないように～

※2ヶ月続きで赤字になりました。今月は高い栄養補助食品を購入したからです。ビデオデッキがこわれて、夫がDVDを購入してしまったのも思わぬ出費。私は修理に出してほしかったのですが「もうビデオは古い」とバツサリ。次々と新しいものなんか作らないでいいです。私はビデオで十分満足してるんですから。

母の37回忌、父の23回忌で田舎へ帰りました。ついでに旅行を兼ねて、前日、温泉で一泊。久しぶりに姉と妹の家族に会えてうれしかった

です。病気をしてみて、今楽しめることは先延ばししないでお金を使うことにきりかえました。というわけで赤字…。来月はボーナスが出るしいつかあ。(52才)

～物欲も失われた身には～

※今までほとんど計上されなかった我が家の「教養娯楽費」。子育てに追われ旅行も行かずお金を使うこともありませんでした。が、この春ペットの室内犬を飼いはじめてから7万円強と高額になりました(ちょっとあせ…。)が殺伐とした世の中、ほんとうにペットには癒やされる事が多くておさんぽ中のお友達とのおしゃべり等楽しみになっています。もはや物欲も失われた身には嬉しい投資です。(48才)

～私達にとって使いやすい～

※下水道が通り我家も工事しました。市街化調整区域工事分担金20万を市に納めてから工事開始。今まで使っていた浄化槽の中をとってもらうのに35,500円、古い家(安政3年)なので家の中の工事が大変。見積りは300万円弱、来月はお金をかき集めなければ…。トイレ、お風呂も車イスでも使えるように改修。義母が少しでも使いやすいようにと思い決心した工事ですが、あと4、5年もすれば私達にとって使いやすいトイレになりそうです。(一部省略、56才)

ー事務局よりー